

現住所と過去の住所を証明するための申請(サンプル)

形式 2

在 留 証 明 願

令和 7 年 5 月 1 日

在イタリア日本国大使 殿

申請者氏名 証明書を使う人	証明 花子	生 年 月 日	明・大 昭・平・令	35 年 3 月 22 日
代理人氏名 (※1)	申請者との関係 (※1)			
申請者の 本籍地 (※2)	東京都	(都・道 府・県)	千代田区霞が関2丁目2番地 1 (市区郡以下を記入してください。※2)	
提出理由	不動産登記手続	提出先	東京法務局	

私(申請者)が現在、次の住所に在住していること、及び別紙の事実を証明してください。

現 住 所	日 本 語 :	イタリア共和国ローマ県ローマ市 クインティーノ/セッラ通り60番地
	外 国 語 :	Via Quintino Sella, 60 Roma (RM) ITALIA
この場所に住所(又は居所)を 定めた年月日(※2)		(令和・平成・昭和) 25 年 4 月 1 日

(※1) 本人申請の場合は記入不要です。
(※2) 申請理由が恩給、年金受給手続又は提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。



在 留 証 明

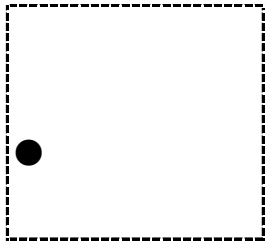
証 第 号

上記申請者の在留の事実及び別紙の事実を証明します。

令和 年 月 日

在イタリア日本国大使館

特命全権大使 ● ● ● ●



過去の住所

1	平成25年 4月から 令和6年 3月まで	イタリア共和国ローマ県ローマ市トレヴィ広場1
2	年 月から 年 月まで	
3	年 月から 年 月まで	
4	年 月から 年 月まで	
5	年 月から 年 月まで	

同居家族

1	氏名		生年月日	明・大 昭・平・令	年 月 日
	本籍地	都・道 府・県			
2	氏名		生年月日	明・大 昭・平・令	年 月 日
	本籍地	都・道 府・県			
3	氏名		生年月日	明・大 昭・平・令	年 月 日
	本籍地	都・道 府・県			
4	氏名		生年月日	明・大 昭・平・令	年 月 日
	本籍地	都・道 府・県			
5	氏名		生年月日	明・大 昭・平・令	年 月 日
	本籍地	都・道 府・県			